ENTRY 2

AIKAWA, Minako
相川 美菜子
株式会社 笑下村塾

▶ MESSAGE

どこよりも多様性のある街「新宿」を起点に SDGsを発信します。
持続可能な活動にするために、出張講座、トランプ販売、資格講座から
成る一連のビジネスモデルを確立し、将来は海外進出も果たして
SDGs大ムーブメントを起こすことが目標です。

▶ BUSINESS PLAN

SDGsババ抜きカードで世界を身近に！

▶事業概要

SDGs（持続可能な開発目標）を普及させる活動を目的としたビジネスです。

①出張授業の開催
オリジナルトランプなどを使ってSDGsを楽しく学べる教育コンテンツを開発しています。

②トランプ販売
授業内で使用したオリジナルババ抜きを家庭でも行えるよう、トランプの販売を行います。

③ファシリテーターの養成
“ファシリテーター養成講座”を開くことで、１人で本授業を開催できる人材を増やしていきます。また、今後は、SDGsの知識に関する資格講座を有料で行う予定です。

④海外進出
これからは日本だけではなく、世界中でこの授業を開催したいと考えています。

▶アイデアのきっかけ

お笑いで社会問題を身近にしたいという思いから、楽しく学べる教材を作っています。オリンピックを前にグローバルな視点を生徒に伝えたい、世界の課題を知り私たちができることを実践してほしいという願いから、この授業とゲームを開発しました。社会問題を「自分ごと化」できれば社会は変わります。私たちはこの授業をその契機にしていきます。

▶ビジネスのポイント

お笑い芸人である創業者たかまつななが築き上げた人脈や信頼を活かして、お笑い芸人の講師が出張授業を行うことで、大人から子供まで、難しい社会課題も楽しく学べることが最大の強みです。また、芸人のSNSで情報発信を行うことで、若い世代にもSDGsを伝えられることも強みです。面白いのはもちろん、社会課題に関心を持ち、教えるスキルがある芸人が授業を行っているところは、似たようなコンテンツを持つ企業にも真似できない独自性があります。